

事業所名

放課後等デイサービスLEG

支援プログラム

作成日

令和6年

9月

20日

法人（事業所）理念		”心が躍る世界を創る” 私たちは子どもたち一人一人が、主人公という言葉大切にしていきます。 その主人公たちのキャラクターや個性を引き出し、子どもたちが様々な舞台上で活躍できる 社会作りに貢献していきます。												
支援方針		・子どもたちの世界が広がるベースを作る ・私たちは子どもの未来につながる支援のサポートをしていきます。 L・・・Love（愛）子どもを認め愛情いっぱい E・・・Experience（体験と経験）子どもたちとの”体験活動”を通して経験することの大切さを伝えます。 G・・・Ground（基地で場所）子どもたちが安心できる基地であり、いつでも帰ってこられる場所であり続けます。												
営業時間		平日	14	時	00	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり		
		休日、祝日	10	時	00	分から	16	時	00	分まで				
支援内容														
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の検温、手洗い、消毒を実施し、一人ひとりの健康状態を把握していきます。 基本的な生活スキルの獲得、身の回りの清潔や食事、衣類の着脱、排泄等の基本的な生活習慣を獲得できるよう支援していきます。 事業所の畑にて野菜など植えたり世話をしたりしながら食べ物を美味しく食べる喜びを体験し、食育に繋がっていきます。 個人の発達段階に合った援助を行い、成長発達を促していきます。 												
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢、移動、体づくり、ジャンプ、ボールに関するプログラム（粗大運動） 掴む、引っ張る、押す、ひねる、つまむ、はめる、とおす、はる等に関するプログラム（微細運動） 感覚刺激への反応を観察しながら、子どもの感覚特性に応じた支援を行います 姿勢の保持と運動では補助用具や姿勢保持の装置など活用しこれらを行う能力を支援します 												
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 当日の日付け、曜日、スケジュールを視覚で分かるよう提示、概念の習慣を図るようにします。 タイムタイマーを使い、活動の切り替えを視覚と聴覚にて促します。 数、大小、色、形の大きさ、重さなどの習得を支援します。 毎月の季節に合わせての製作活動により、手先指先を使い、物を介した感覚認知し作品を作りあげる喜びや達成感を味わう。 												
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な挨拶や会話、円滑なコミュニケーションを行う事ができるよう支援していきます。 具体的な事物や経験とことばの意味を結びつけ、ことばの習得や自発的な発生を促します。 コミュニケーションツールの活用（文字、記号、絵カードなど）を活用し、環境の理解や意思伝達を支援します。 個人の発達段階にあった介入を行い、成長発達を促す。 												
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 活動遊びの中で相手の行動を模倣することを促します。 アタッチメント形成で人との関係を築き信頼関係を基盤として周囲の人との安定した関係を形成するため支援を行う。 地域行事への参加、社会への参加をし、活動の幅を広げる。 他利用者とかかわりを通して同世代以外の年齢の利用者との関わりの中で他者の存在を知る機会を得る。 集団活動を通して協力して1つのことを成し遂げる感覚を得る。 												
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 児童の発達に関する相談・支援内容に関する相談・家庭生活に関する相談 集団生活に関する相談・兄弟児に関する相談・制度に関する相談 家族のニーズに応じ、それぞれの相談援助を事業所での対面にて実施します					移行支援			<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて学校訪問し、対応方法等の関り方について共通理解をはかり事業所以外での生活も充実を考えていく。 ライフステージの切り替えを見据えた地域生活の場や育ちの場との交流と情報交換 				
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 他の通所支援事業所との交流会や情報交換 地域連携会議への参加 地域と繋がりがりながら日常生活が送れるよう地域住民の方との交流 インクルージョンを推進するため関係機関との連携を進め地域の子育て環境や支援体制の構築をはかる 					職員の質の向上			<ul style="list-style-type: none"> 災害に関する研修 虐待防止（身体拘束）による研修 感染症に関する研修 月1回の内部研修を行い支援方法に関する情報を共有する 個別支援計画書に基づいて現在の支援内容について検討し、子どもさんの支援方法に関する情報を共有する 外部研修 				
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事 近隣施設、社会見学、公園へのお出かけ 避難訓練 食育に関するプログラム（農業体験、外食、手作りおやつなど） 					交通安全指導			不審者対応指導				